

# 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット

- 国土交通省海事局内航課により船舶向けデータフォーマット（GTFS互換）が策定  
- 受託 ジョルダン株式会社



The screenshot shows a web browser window displaying the website 'toSea 海ココ'. The page features a blue header with navigation links and a search bar. The main content area contains a news article dated 2019.08.23 titled '(旅客船事業者向け)航路情報フォーマットをご活用ください'. The article text states that the Maritime Bureau of the Ministry of Land, Infrastructure, and Transport has released a standard ferry route information format and a simplified input support tool. It also mentions that the creation tool is available for download and that version 1.4 allows for input in areas without freight settings. The article includes an illustration of a hand pointing at a map on a tablet, surrounded by various maritime icons like ships, a compass, and a globe. At the bottom, there is an '更新情報' (Update Information) section noting an internal correction in version 1.1 on May 15, 2019.

「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」を作成

国土交通省海事局は、「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」及び「簡易入力支援ツール」等を公開いたしました。事業者の方々におかれましては、ぜひ積極的なご活用をお願いいたします。

○作成ツールは、下記からダウンロードできます。

[作成ツールのダウンロードはこちら](#)

Ver1.4：運賃設定がない区間がある場合の入力を可能にしました。  
入力方法：運賃設定がない区間がある場合、シート【⑥運賃情報】において、その区間は空欄のままで構いません。  
データ更新日:2019年11月26日(火)

【更新情報】  
・Ver1.1：内部的な修正を行いました。（2019年5月15日）

The background features a series of wavy lines. A prominent, thick purple line curves from the top left towards the bottom right. Behind it, there are many thin, grey lines that follow a similar but more complex, multi-lobed wave pattern across the entire width of the slide.

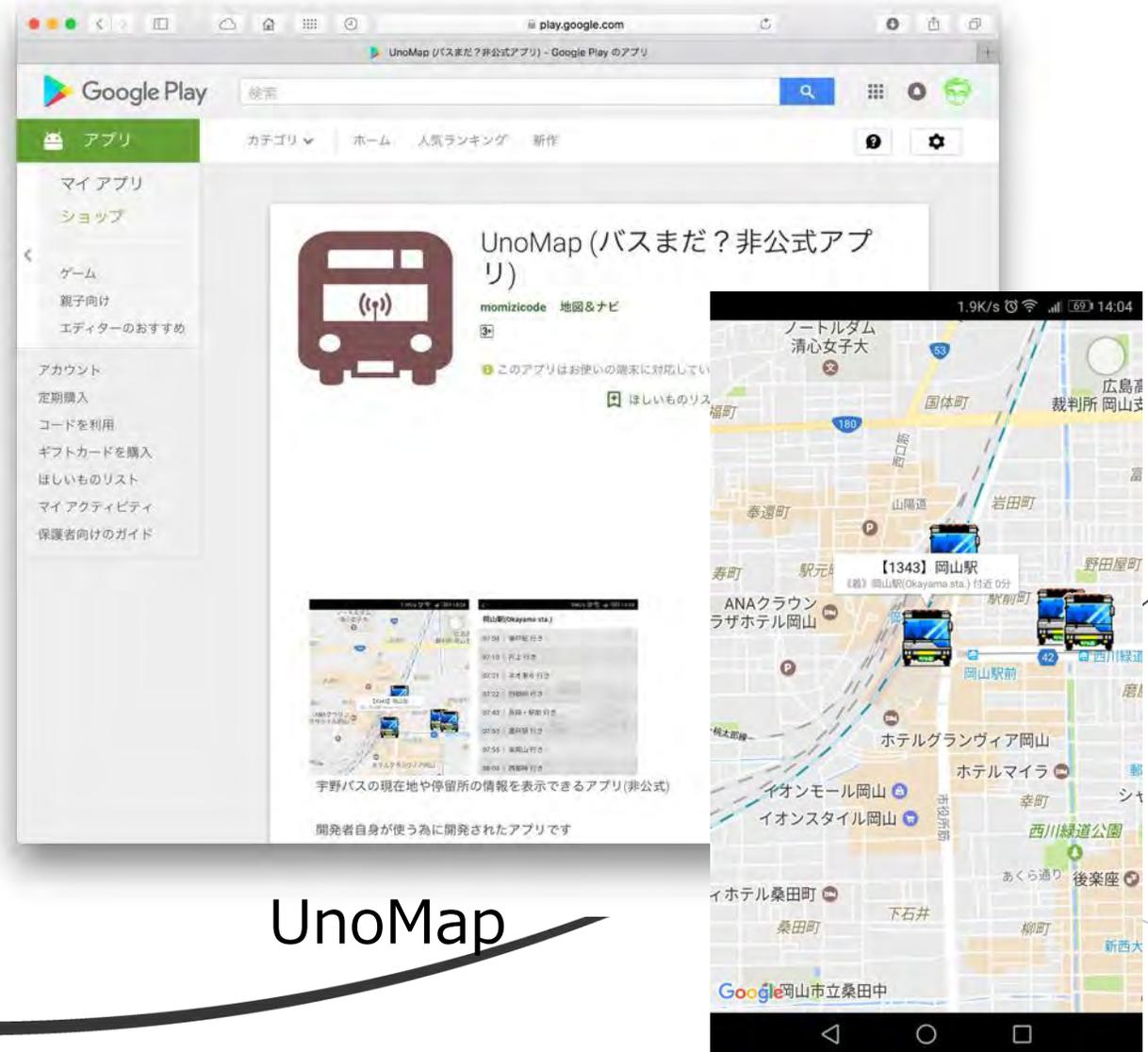
# 展開：データ活用の拡がり

# 市民発のアプリも登場



青バスなう!

[https://sonohino-kibunshidai.org/aobus\\_now/](https://sonohino-kibunshidai.org/aobus_now/)

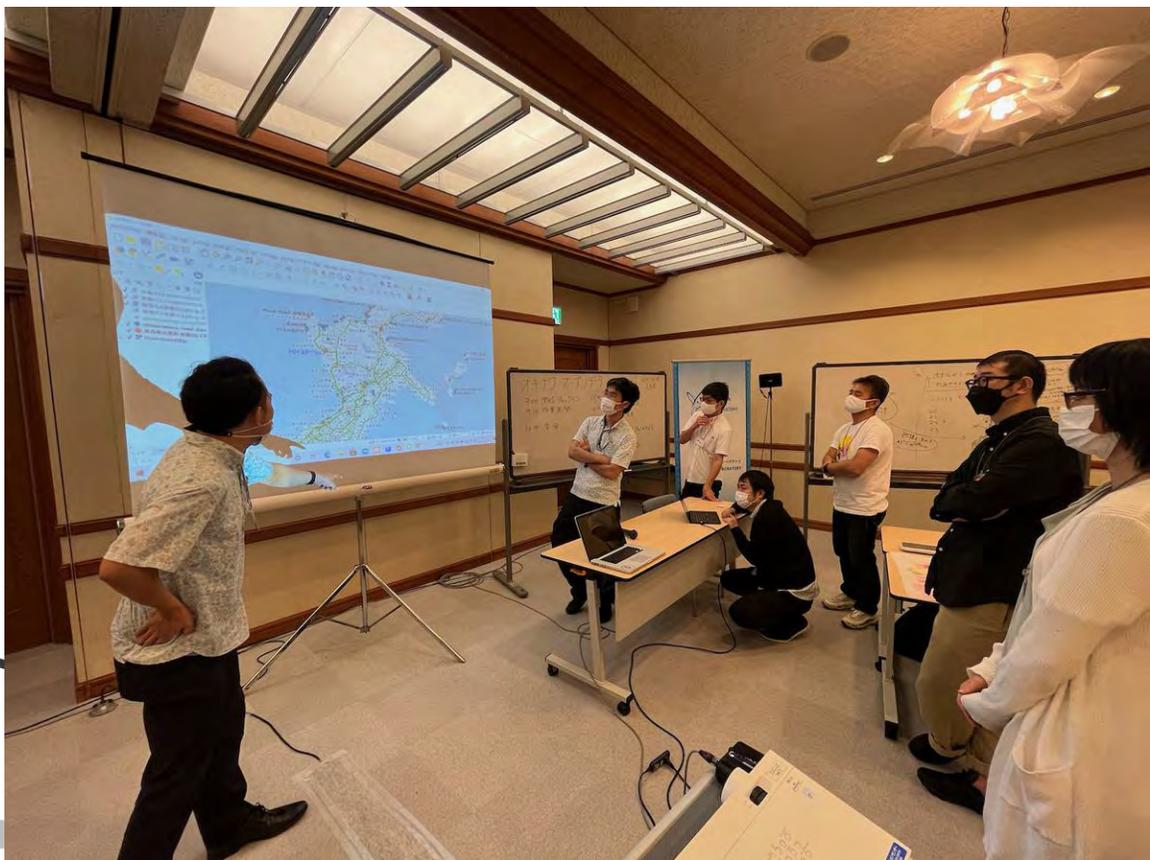


UnoMap

<https://play.google.com/store/apps/details?id=work.momizi.unomap&hl=ja>

# オープンデータ活用ハッカソン

- アプリ、乗り換え案内以外へも活用が検討される



# 東京都小池知事も期待を表明

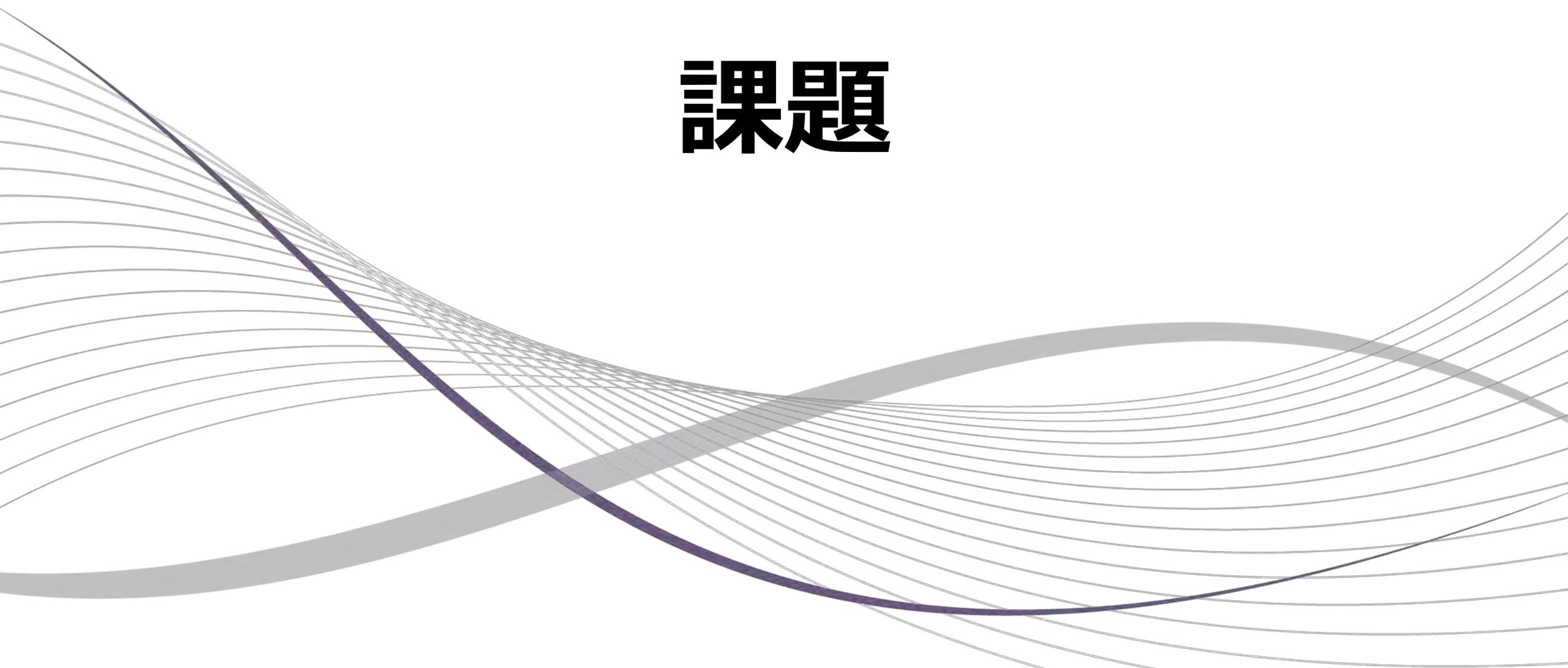
- 東京都交通局のバス・地下鉄データをAPIで提供した。民間がデータを使って新しいサービスを展開でき、**スタートアップに繋がる可能性**。また住民がテクノロジーを活用して社会や地域の課題を解決する**シビックテック**の取り組みによりQoSを向上」との言及
  - 「ポスト・コロナを見据えた東京のDXの推進に向けたオンラインシンポジウム」での発言（2020年10月12日）

[https://www.youtube.com/watch?v=R\\_-CQliVwpc](https://www.youtube.com/watch?v=R_-CQliVwpc)

1:14:50 頃～



# 課題



# データの精度や網羅性



# 現在流通しているデータ 精度はまちまち

- 精度が低いとGoogle Mapsが掲載しないことも

– [https://twitter.com/sujiya\\_system/status/1600839880841445382](https://twitter.com/sujiya_system/status/1600839880841445382)



『その筋屋』(公式)  
@Sujiya\_System

たぶん、畑の中で待っていてもバスは止まってくれないだろうし、畑に入ったら怒られるよね・・・。

沿岸バスさん、GTFSの内容の問題に気づいているのかな。  
「行先表示」の経路変化に必要な欄など空っぽだけど、大丈夫なのかな。

#北海道観光振興機構GTFS

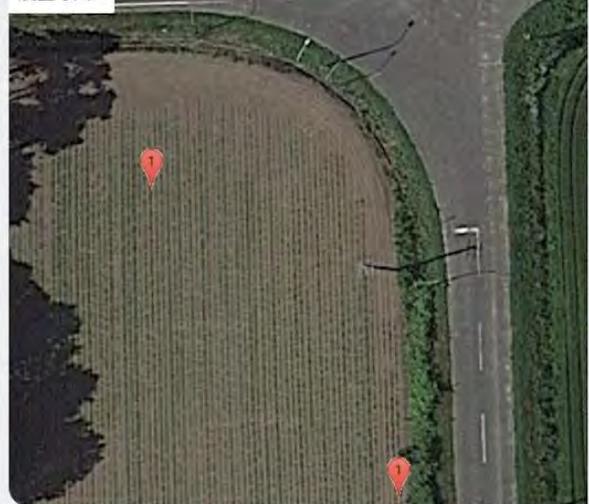
#ジョルダンGTFS

#沿岸バス

ation Report: (Uploaded: 2022-12-08 11:50 UTC)

Errors Changes Stops Calendars Queries Search

航空写真



Overview Errors Changes Stops Calendars Queries Search Download GTFS





ダイヤ改正のたびに必要な更新

2018年

# 10月1日のダイヤ改正は反映されていたか？

- 減便になった8-33 遠鉄バス伊佐美線 17:45発で確認 (10月26日 伊藤調べ)

## 対応済み

## 未対応

Navitime

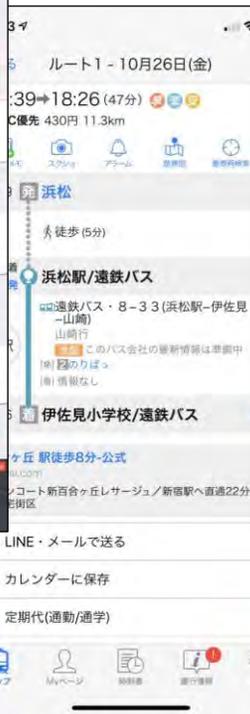


駅探



ジョルダン

Yahoo!

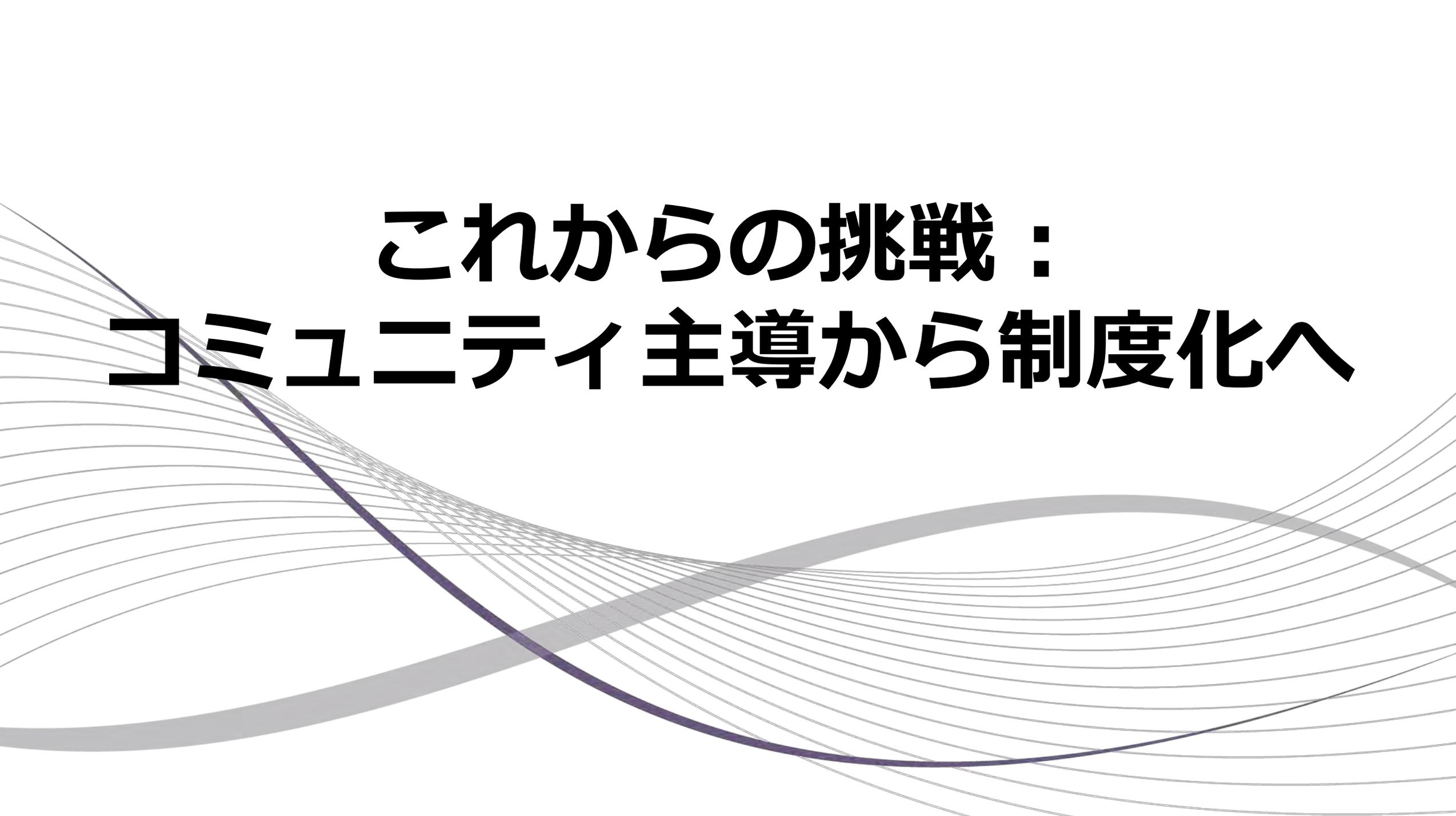


駅すぱあと

Google



Apple



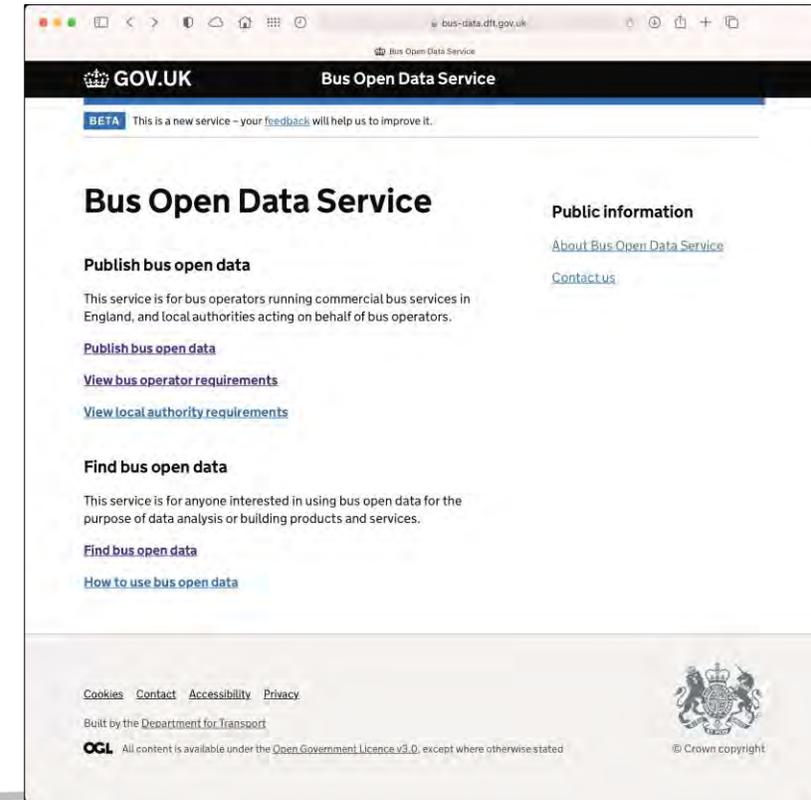
**これからの挑戦：  
コミュニティ主導から制度化へ**



# 制度化へ：海外事例

# イギリス政府の路線バスオープンデータ

- バス事業者が時刻表や運賃、ロケーション情報をオープン化することを法的に義務化
  - The Public Service Vehicles (Open Data) (England) Regulations 2020 に基づく
  - イングランドの政策にスコットランド、ウェールズも追従
- 全国一体的にデータ収集し複数のフォーマットでデータ公開
  - 2020年12月 時刻表データ公開義務化
  - 2021年1月 位置情報、運賃やチケット情報の公開義務化
  - 2023年1月 乗り継ぎなど特殊な運賃・チケットについても公開義務化



# The Bus Open Data System (BODS)

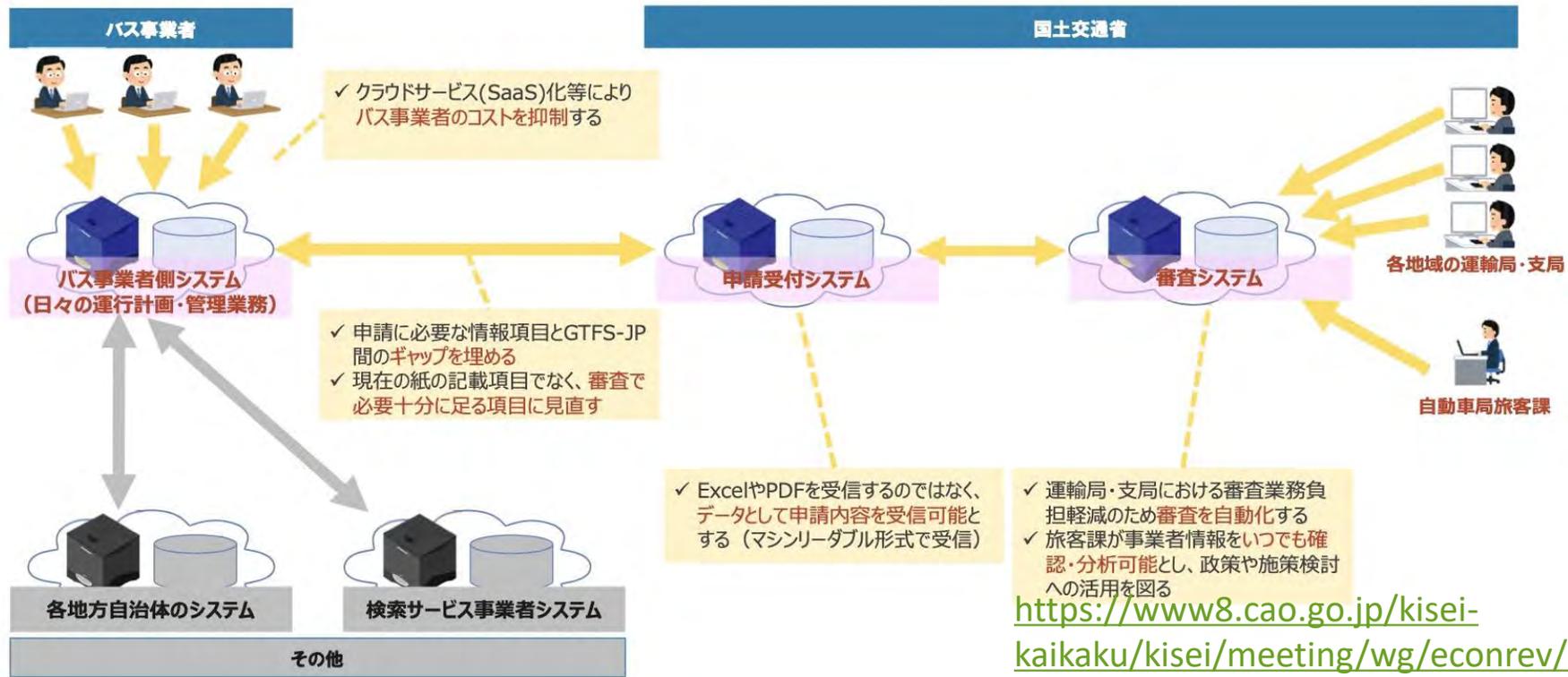
- Ito World が DfT、KPMGとともにシステム開発
- CityMapper、Moovitなどのアプリがデータ利用
  - 当初は別々にデータ収集していたとのこと。役割分担
- 規模
  - 250以上の事業者のデータ
  - 18,000台以上のバスの位置情報（5～30秒ごとに更新）



# 規制改革推進会議経済活性化ワーキング・グループ

## ・ 経団連からの提案（2021年12月8日）

- 事業許可申請および変更認可申請手続きを電子化すること
- 申請内容をマシンリーダブル、かつGTFS-JP(共通フォーマット)を活用した形式とすること

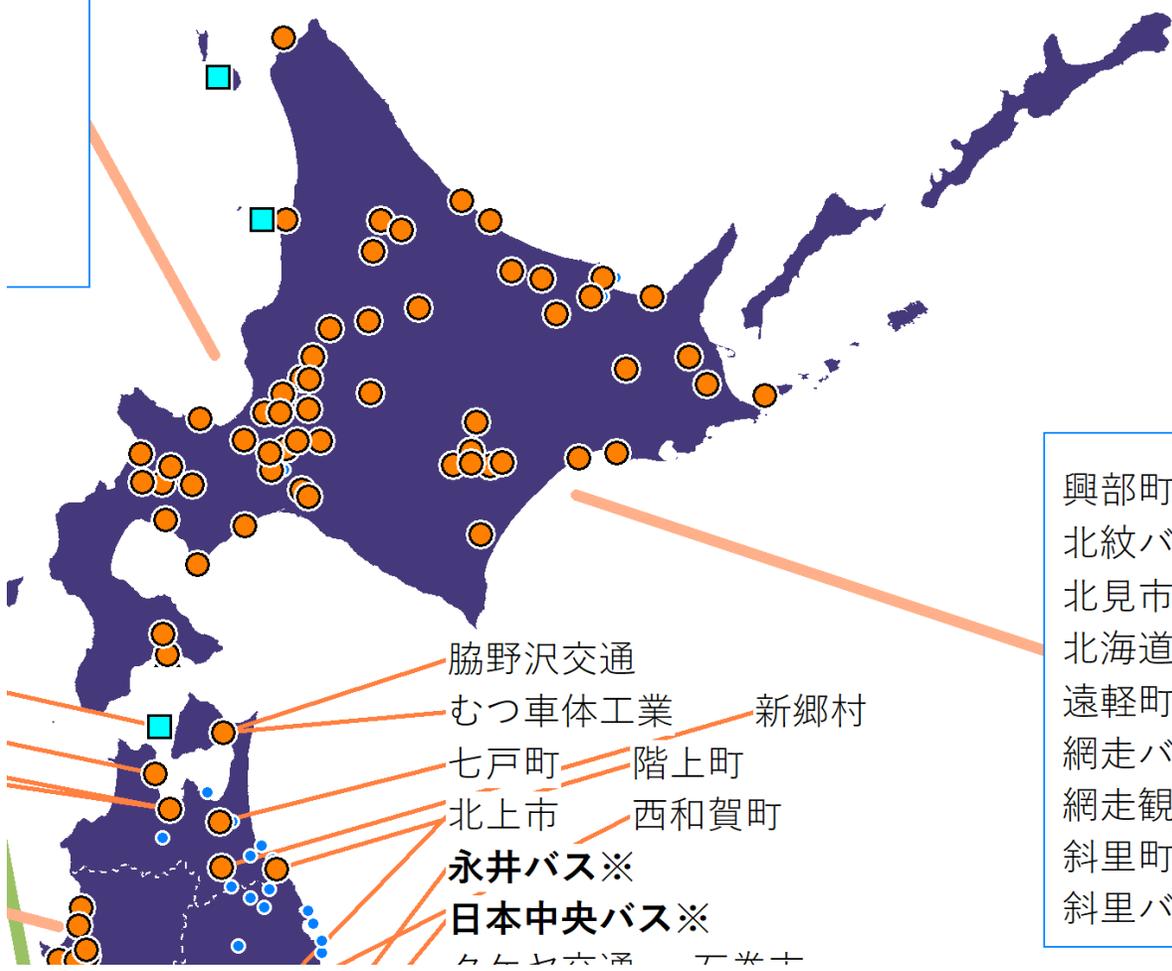


# MaaS推進も見据えたバス事業者の申請のオンライン化及びGTFS-JPの普及・促進

No.	事項名	規制改革の内容	実施時期	所管府省
9	MaaS推進も見据えたバス事業者の申請のオンライン化及びGTFS-JPの普及・促進	<p>a 国土交通省は、バス事業に係る許認可申請のオンライン化に向け、バス事業者（一般旅客自動車運送事業者）の申請作業及び受理に係る地方運輸局の業務の簡素化（BPR）を実現するための工程表を定めるとともに、バス事業者が国土交通省に対して書面で行っている許可申請と事業計画の変更申請について、GTFS-JP（General Transit Feed Specification Japan：標準的なバス情報フォーマット）の活用可能性を検討する。</p> <p>b 国土交通省は、MaaS（Mobility as a Service）推進も見据え、GTFS-JPの果たす役割が大きいことに鑑み、その普及が進んでいる地域における取組などから得られる知見について、引き続き地方公共団体やバス事業者に広く周知する。</p>	<p>a：工程表は措置済み、GTFS-JPの活用可能性に関しては令和4年度検討・結論</p> <p>b：令和4年度措置</p>	国土交通省

# GTFS-JP

General Transit Feed Specification Japan



興部町  
北紋バス  
北見市  
北海道北見バス  
遠軽町  
網走バス  
網走観光交通バス  
斜里町  
斜里バス

浦臼町  
根室交通  
中標津町  
阿寒バス  
くしろバス  
白糠町  
士幌町  
十勝バス  
ひがし北海道エクスプレスバス

芽室町  
幕別町  
**北海道拓殖バス※**  
音更町  
大樹町  
おびうん観光バス  
佐呂間町  
別海町

宗谷バス	旭川電気軌道	奈井江町	札幌ばんけい	北海道中央バス	羽幌沿岸フェリー	白老町	栗山町
沿岸バス	道北バス	ふらのバス	じょうてつ	岩内町	月形町	道南バス	池田町
羽幌町	空知中央バス	三笠市	北都交通	ニセコバス	喜茂別町	豊浦町	新篠津交通
名士バス	ハートランドフェリー	当別町	JR北海道バス	蘭越町	倶知安町	函館市電	士別軌道
名寄市	下川町	長沼町	札幌市交通局	恵庭市	安平町	函館帝産バス	
上川町	深川市	夕鉄バス	北海道バス	千歳相互観光	あつまバス	大沼交通	



**ぜひ自分事として  
公共交通オープンデータに取り組もう**